No.3085

2024-2025年度

中村 吉伸 会 長 佳典 菅原 幹 事

クラプ広報小委員長 川口健太郎





第2640地区

毎週木曜日 12:30 例会日 例会場 紀州有田商工会議所6F 〒649-0304

> 有田市箕島33-1 紀州有田商工会議所2F 有田ロータリークラブ Tel (0737) 82-3128 Fax (0737) 82-1020

昭和34年6月15日 ホームページ http://www.aridarc.jp office@aridarc.jp

~ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか





本日のプログラム

令和6年8月22日 第3086回

ガバナー公式訪問「ガバナーアドレス」 (国際ロータリー2640地区 野村壮吾ガバナー)

ソング:「我等の生業」

前回の報告(第3085回例会)

●開催日 令和6年8月8日(木)

点 鐘 〔中村会長〕

ゲストの紹介

〔親睦活動小委員会 嶋田委員長〕 ゲスト:井上 元様(和歌山県赤十字血液センター 所長)

ニコニコ箱の報告 [#ĿSAA]

中村君:井上先生、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろし くお願い致します。次週は休会です。22日はガバナー 公式訪問です。全員出席でお願いいたします。

菅原君:井上先生、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日 の卓話宜しくお願い致します。先日、献血してきまし た。来月も行く予定です。

石垣(洋)君:有田RCへようこそ。井上 元様、本日の卓 話よろしくお願い致します。

岩橋君:井上 元先生、卓話よろしくお願いします。

上野山(捷)君:井上 元様、ようこそ有田RCへお越しくだ さいました。本日の卓話よろしくお願い致します。

橋爪(正)君:井上 元先生、遠路お越し下さいましてあり がとうございます。本日の卓話よろしくお願いします。

宮井君:井上 元様、ようこそ有田ロータリークラブにおい で下さりありがとうございます。本日の卓話よろしくお願 いします。勉強させて頂きます。

松村君:マンション価格並みの腕時計って有るんですね。 命を守る社員教育が必要ですね。井上 元先生お話し 楽しみにしています。

上野山(栄)君:井上先生お忙しい中ありがとうございま

中元君:井上 元先生、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よ ろしくお願いいたします。

2024-2025年度クラブ方針 「みんなの力を結集し、 未来に繋がる活動を」



- 次回のお知らせ・

令和6年8月29日 第3087回

外部卓話:向江敏浩氏(アジャート音楽事務所)

「ウクレレについて」

ソング:「それでこそロータリー」

川口君:井上 元様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜し しくお願い致します。勉強させて頂きます。

木本君:和歌山県赤十字血液センター所長 井上 元 様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しく お願い致します。

嶋田君:井上様、中島様、ようこそ有田ロータリークラブ へ。卓話よろしくお願いします。勉強させて頂きます。

児嶋君:ようこそ有田RCへ。井上 元様、本日の卓話よろ しくお願い致します。

福田君:井上 元様、本日の卓話よろしくお願いいたしま

井上君:本日の卓話よろしくお願いします。本日も多額の ご献金ありがとうございます。

出席報告>

[例会運営小委員会 上野山(栄)委員長]

本日の出席者21名/25名

(うち出席規定免除者6名/8名)

会長の時間 [中村会長]

本日は血液事業の卓話ですので、こARIDA の機会に血液型について簡単にお話し ます。血液型というのは赤血球の表面 に存在する抗原の種類によって決まりま す。主な血液型はABO式とRh式であら わされ、ABO式ではA抗原を持つものを A型、B抗原を持つものをB型、両方持



つものをAB型、両方持たないものをO型として4つがありま す。Rh式ではD抗原が存在するのをRh(+)、存在しない のを(-)としています。日本人はABO型ではA型が40%、 次いでO型が30%、B型が20%、AB型は10%であります。

Rh型では95%がRh(+)で、その組み合わせであるRh (一)AB型は最も少ない血液型で貴重とされています。ま た赤血球だけではなく白血球や血小板にはHLA型、 HPA型というのが存在し、移植や、血小板輸血のために は型を合わせる必要があり、治療上重要となります。血液 型は簡単に言うとこんな感じですが、現実にはABO型に も多くの亜型が存在し、特に珍しい血液型でも日赤は保 存しておかなくてはならないため多額の費用が必要で す。

幹事報告〔菅原幹事〕

- 1.第2回理事会報告
- ・8月、9月例会プログラム
- •7月試算表
- · 月見例会次第

R6/9/19日(木)18:00~ 橘家

・青少年育成事業「未来ヘキックオフ」進展状況

開催日: 2月11日(火)建国記念日

会場: スマイルパーク・えみくるフィールド

- ·親睦家族旅行 R7/3/30を予定
- ・山下理一郎君の所属委員会 奉仕プロジェクト:社会青少年奉仕
- •3クラブ合同ゴルフコンペ 日程:2024年9月29日(日) コンペと表彰式->有田リソルGC / 会費5,000円
- •10月24日例会卓話講師 米山記念奨学生
- 2.国際ロータリー

8月の国際ロータリー為替レート154.00円/米\$

- 3.2640地区
- ・大阪・関西万博 万博開幕日(R7/4/13) 入場チケット申込期限延長 当初8月31日 ⇒ 9月20日
- •ロータリー財団補助金審査報告書 不備なし
- 4.前期会費の集金が終了

地区賦課金、人頭分担金、米山普通寄付、財団普通 寄付の振込完了

【配布物】

- •新組織図
- •新緊急連絡網

【回覧物】

- •Rotary誌
- ·河内長野高野街道RC 住所変更

【後方閲覧/掲示物】

- ・各クラブ例会変更
- ·第2回理事会 議事録

─ ロータリー友誌の紹介

[クラブ広報小委員会 川口委員長]

【横組】

- P.2 あなたのロータリーマジックを教えて下さい!募集 要項が記載されています。
- P.5 RI会長メッセージ 難題を好機にとして帰属意識の 重要性を解いています。
- P.7~ 新しいクラブ・新しいスタイルと題して新クラブ結

- 成や新たなスタイルのヒントが掲載されています。注目 点はクラブデータと多様性の尊重かも?ご覧下さい。
- P.16 国際ロータリーDEI諮問委員宮里さんに聞くDEIの 今を読むと、これから残るクラブは理解力と開かれたク ラブではないかと感じました。
- P.22 5月に開催されたシンガポール国際大会の模様が 掲載されています。後日参加された福原会員よりお話 がありますのでこれはご覧ください。
- P.28 特別寄稿ではロータリー青少年交換学生として山 口県に派遣されたイアンGマッケイさんが40年後、駐日 カナダ大使として帰って来られたマジックが掲載されて います。

【縦組】

- P.4 今月のスピーチでは、RI2630地区 IM基調講演に グラフィックデザイナーの佐藤卓氏の講演内容が掲載 され、デザインは気遣いです。と申されています。その 意味はデザインとは人と人、物と事、人と物の間を気遣 いつつ適切に繋ぐ大切さである事を述べられていま す。
- P.9 この人を訪ねてでは斜里RC丹羽修二さんの記事が 掲載され、知床の無歯科医地区に歯科医を開業すると 共に趣味の料理も堪能、職業奉仕を楽しく取組んでい
- P.21 ロータリーあるある相談室、今だ女性入会候補が 上がるとオンナが入れば俺はやめるという方への対処 法が掲載されています。

委員会報告

※会員增強·維持委員会[應地委員長] 山下理一郎先生の職業分類が内科医と決定しました。



和歌山県赤十字血液センター 井上 元 様 所長

「血液事業の現状と展望」

日赤血液事業は、「人間を救うのは、人間だ」という標 語を掲げて活動しています。昨年私は和歌山医療セン ター退職時の講演で、「医は仁術」だと博愛の心で診療 することが大事だと伝えましたが、血液事業では博愛の 心がしつかりと浸透していました。また、幸い和歌山県で は、献血率がすべての年齢層で高く、博愛の心を持つ 県民が多いようです。

しかし献血にこれまで多大な貢献をしてくれたのは現 在50歳以上の層で、ゆとり教育導入後献血率が著しく減 少しており少子高齢化も進んで、今後の動向に関して非

常に懸念しております。対策はいろいろ各年代に対して 策定されていますが、その一つとして今年2月より全国小 学4年生に献血のパンフレットが配付されました。その結 果として和歌山県では、お父さんと想定される30-40歳 代の男性の初回献血者が増加していることが確認でき、 うれしく思います。また、糖尿病患者の献血制限に関して も、現在是正できないか検討中です。

その他の懸念として、赤血球や血小板の需要は横ばいですが、血漿分画製剤の需要は今後極めて増大することが見込まれており、その対策はかなり困難な状況となっています。また、異常気象の問題も日赤内で地球規模でも国内でも人道を害する大きな問題と認識されてきており、実際この夏も猛暑で献血不足が相当な状態となっています。この異常気象の問題は、血液事業と直接の関連はありませんが、地球規模でも喫緊の問題で、今後中国のみならずインドなどのCO2排出量が増加するため、積極的なCO2除去技術の推進加速が必要であり、国や世界に働きかけていく必要があると思います。

やはり目指すべき方向としては、快適な地球づくり、災害や紛争から守られる社会づくり、人々の健康・福祉を支える地域づくり、互いを思いやり助け合い尊重し合う社会づくりに向けて、みんなで協力して創り上げていくことが大事だと思います。

| | 上五 | |
|---------|------|--|
| 閉会 | ・点鐘 | |
| _ 1~0 🕰 | ハハギュ | |

[中村会長]

| 日程 | 9月の例会プログラム |
|---------|--|
| 9/5(木) | 会員卓話 福原 陽司 君 「シンガポール国際大会報告」 |
| 9/12(木) | 外部卓話 土生 祥博 氏 (臨床心理士) 「メンタルヘルス」 |
| 9/19(木) | 月見例会 外部卓話 辻本 希 氏 (カラオケ教室 講師) 「演歌のタベ」 |
| 9/26(木) | 休会 |

例会風景









2024-2025年度 月見例会

日時:2024年9月19日(木)

18:00~ 例会 19:00~ 懇親会

場所:橘家

会費:5,000円

ゲスト: 辻本 希 様 「演歌の夕べ」

皆様、

ご参加ください!

